



## なぜ、夕焼けはきれいで、猫はかわいいのか？

多分、世の中では当たり前すぎて、考えられたこともないと思います。

科学的には、太陽が低い位置にあるときに私たちに届きやすい光の色が赤なので、夕焼けは赤（朱）くなります（見えます）。が、これは現象を解説しているだけなので、夕焼けを見て「きれいだね」と思うことや、情緒的になることは説明できていません。

犬派か猫派かはともかく、まん丸な目、肉球の感触等、かわいい理由は人それぞれですが、「ベビースキーマ」という人間の心理（守ってあげたい）を刺激することが、「かわいい」と感じる要因の一つとも考えられているようです。



話は変わりますが、赤ちゃんに「共感の指さし」なるものがあることをご存じでしょうか？赤ちゃんは、「指さし」をすることで大人の心に訴えかけ、自分の目的を達成しようとします。「指さし」は赤ちゃんのコミュニケーション能力の発達において、大切な役割を果たしています。「指さし」は、言葉が十分でない赤ちゃん特有のコミュニケーションの方法です。赤ちゃんは伝えたいことを「指さし」することによって、その「指さし」に大人が気づき、気持ちをくみ取り、声掛けなどをすることで、「自分の気持ちが伝わった！」と達成感を味わい、より積極的にコミュニケーションをとるようになります。そして「指さし」でのコミュニケーション体験が、言語でのコミュニケーションへと繋がるのです。



そして3歳くらいまでに、言葉を覚え話すこと、歩き行動範囲が広がること、食事や排泄の確立を経て、「自立や意思」を獲得します。5歳くらいまでには、好奇心旺盛になり、園に通うようになると友達関係やコミュニケーションが広がること、目的を持って行動するようになります。この頃、危険を顧みず高いところに上ったり、目的に一直線だったり、養育者にとって叱りたくなることも増えます。両時期に、大人の関わりが極端（過剰に手出し口出しすることや、逆に子どもの行動に反応しない）であると、自尊感情が低くなり、主体性が育たなくなります。

難しい話になってしまいました。

私は、夕方散歩している時、真っ赤な夕焼けを見て大人が「夕焼けだね。きれいだね」、「太陽もおうちに帰るのかな？」とか、もし、猫が横切ったら「ニャンニャン、かわいいね」「毛がふさふさだね」「どこに行くのかな？」なんて、子どもに声をかけるからこそ「夕焼けはきれい」、「猫はかわいい」と感じ、そして、体験や語彙が増えること、心情的、情緒的な気持ちが育つことに繋がると思っています。

この夏休み、私から保護者の皆様へ宿題です。

- (1) お子さんたくさん話すこと（1日の出来事 子どもの趣味、興味・関心のあること）
- (2) お子さんとレスポンスよく会話すること（素早く、短く切り返す 言葉を引き出す）
- (3) お子さんの話し聴き役になること（子どもは、聞いてもらえる人に話しかけます）
- (4) お子さんの話を聴いて、感情を表すこと

（「えー！」「すごいねー」とか、非言語も重要 安心できる会話時間・空間を）

答え合わせは、5年から10年後くらいになりますね。

毎日のことだからこそ、意図的に、ていねいに。

よろしくお願いいたします。

## 祝！市田小学校150歳 ～市田小生誕150年をお祝いして～

市田小学校は、明治6年6月6日に、常永寺を校舎として、誕生しました。そこから歴史を重ねて、150年。今年は、その節目の年です。6月6日（月）には、全校児童が「牛乳で乾杯！」を行い、お祝いをしました。6月9日（木）には、航空写真撮影を行いました。校庭に子供たちや保護者、地域の方と一緒に「いちぽん」の絵になるように並んだり、集合写真を撮ったりしました。ドローンでの撮影に子供たちは、興味津々でした。今後とも様々なイベントで、150周年をお祝いしていきます。



初代校舎、当時の常永寺



「牛乳で乾杯！」の様子



航空写真撮影の様子

## 引き渡し訓練 ～天災は忘れた頃にやってくる～



引き渡し訓練の様子



6月24日（金）に地震を想定した引き渡し訓練を行いました。近いうちに大きな地震が起きると予想されます。昔から、「備えあれば、憂いなし」といわれます。いざというときのために、今から準備しておきましょう。

## 授業参観 ～ 子供たちの授業の様子はいかがだったでしょうか ～

7月1日（金）に授業参観を行いました。とても暑い日でしたが、多くの方に参観していただきました。子供たちは、保護者の方に立派な姿を見せようと張り切ってがんばっていました。ご多用の中、ご参観いただきまして、ありがとうございます。今後ともよろしくお願ひします。



授業参観の様子

裏面もあります